# 宮崎県拠点だより

宮崎県拠点の Webサイトは こちらから



事例紹介

## 持続可能な農業に向かって!

### 新規就農者(川南町)からの報告

川南町では、平成30年から新規就農者を支援するトレーニングハウスを開設しています。「さららピーマン」の栽培や農業経営を、座学や実践で2年間学ぶことができます。

また、研修を終えた後は、リースの低コスト耐候性ハウスで、即就農できるように充実した支援体制になっています。

4期生で、令和5年7月から就農している 佐師(さし)さんご夫妻は、東京での会社員生 活から、ものづくりをやってみたいと、出身 地である宮崎県に戻り就農を決断しました。

川南町に決めた理由としては、移住の相談等を一つの窓口で丁寧に説明してもらえたこと、就農場所を探す手間や初期投資がほとんど要らなかったこと、住居支援が手厚いことなどが挙げられます。

また、就農(経営)に対する不安も、生産物の販路が確約されていることや、営農計画を町やJAの担当者に気軽に相談できることで解消され、安心して農業を始められたと語ってくれました。



新さんご夫妻:2人で作業しているので、風邪など体調管理に気を付けています。猫との暮らしやサッカー観戦を楽しんでいます。



佐師さんご夫妻とJAみやざき尾鈴地区本部の角田さん(中央) ご夫妻は地区や農業者の集まりに積極的に参加しています。 角田さんは、営農指導歴20年以上で、良き相談相手です。



「さらら」とは、ピーマンの品種名で、ビタミンが豊富で緑色が濃く、苦みの少ないのが特徴。 JAみやざき尾鈴地区本部では、令和元年11月から「栄養機能食品(ビタミンC)」と「特別栽培農産物」の両方を表示して販売。

5期生の新(あたらし)さんご夫妻は、いつか妻の出身地である宮崎県に行きたいとの思いから、宮崎県大阪事務所に移住相談をした際に、川南町を勧められました。県の移住支援金の対象年数をクリアした後、すぐに川南町に移住。現在は、20 a のハウスの生産能力をもっと上げるために、作業の丁寧さを残しつつ、スピードを上げることに力を注いでいませ

宮崎県では持続可能な農業の担い手として、新規就農者を増やすために、県内各地にトレーニングハウスが設けられ、町やJAが支援しています。



リースの低コスト耐候性ハウス で就農を支援

#### 農林水産省 九州農政局



#### 5年に1度の一斉調査 2025年農林業センサスを実施中です (令和7年2月1日現在)

#### 【調査期間】

- ●令和6年12月上旬~令和7年2月末 農林業経営体調査
- ●令和7年1月中旬~令和7年2月末

農山村地域調査

(市区町村調査)

●令和7年10月上旬~令和7年12月末

農山村地域調査(農業集落調査)



円滑な調査の実施に向けて、ご協力を お願いいたします。

また、調査票はオンラインによる回答 も可能です。

### 拠点のうごき

12月11日、綾町において、消費者と生産者の相互理解を図り、持続可能な食料システムを構築するため、綾町の有限会社松井農園に協力をいただき「みどり戦略に係る農作業体験及び生産者との意見交換会」を開催しました。農作業体験では、白ネギ、にんじん、レタスの収穫を行い、ジュースやサラダで試食しました。また、意見交換会では「有機農産物は作業に手間がかかるため付加価値があるとわかった。」「野菜を食べない子供でも、自分で収穫しサラダをつくれば、美味しいと実感がわくのではないか。」などの貴重なご意見をいただきました。









12月17日、県民に広く情報を発信している県内報道機関の方々に集まっていただき、改正基本法やみどり戦略などの農政の情勢や取組事例の情報提供を行いました。その後の意見交換では、多くの質問が出されるとともに、報道機関の情報収集の方法や、取材したくなるプレスリリースなどについて、各報道機関から貴重な意見を伺うことができました。

12月12日、熊本県境にある椎葉村不土野の、天空に位置するような標高約1,000mのハウス団地で、花き(ラナンキュラス、デルフィニウム)を栽培する生産者の清田泉さんと意見交換を行いました。







- 本紙の記載内容や農政についてのご質問、 ご意見等お気軽にお問い合わせ下さい。
- ●宮崎県拠点 地方参事官室 TEL 0985 - 24 - 2365 〒880-0801 宮崎市老松2丁目3-17

編集後記 〒 明けましておめでとうございます。

今年の干支である「巳」の字は、胎児を表すとか。また、ヘビが脱皮して新しく生まれ変わる、巳を実にかけて実を結ぶなど、これまでの努力が実り新しいことが始まるというような、ワクワク楽しい事を連想できる年ですね。今年一年、災害などがなく穏やかな年であることを願いながら、まずは腹ごしらえに、美味しい農産物をいただきたいと思います。(m)